

3 職能要件

NO	職 層	年 数	職 掌	
			介護職	事務職
1	新入職員	1～2	採用した職員に対しては、入社前に、社会人としての一般知識、マナー教育を行ない、就労後、社会人として対応できる基礎知識・能力を有すること。	採用した職員に対しては、入社前に、社会人としての一般知識、マナー教育を行ない、就労後、社会人として対応できる基礎知識・能力を有すること。
2	一般職員	3～5	利用者の要望を的確に理解するとともに、一般的な介護の内容の説明ができる程度の知識を有すること。	関係業務の事務取り扱いに、ある程度の専門知識を有し、自分の判断で処理ができる能力があること。 専門的分野の資格取得に積極的に取り組むこと。
3	中堅職員	6～8	介護の専門知識だけでなく、利用者のクレームを適切に処理し、長年培ってきた経験によって素早く対処することが必要となる。また、より高度な資格を取得し、部下から信頼される能力を有すること。	事務関係業務についてかなりの専門知識を有し、部下を指導、教育、指示ができる知識、能力に優れていること。 各分野の専門家との連携を常に取り、問題が発生した場合に迅速な対応ができること。
4	管理者	8～	会社経営の実態を把握する能力、知識を有すること。 常に会社の業績および職員のモチベーションの向上を把握し経営者と一体的な立場で対応する能力を持っていなければならない。	会社の経営に参画し、経営全般にわたり経営者と一体的な立場で事業運営の判断ができること。